平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年７月30日

上 場 会 社 名	藍澤證券株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	8708	URL	http://www.aizawa.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	藍澤　基彌
問合せ先責任者	（役職名） 専務取締役	（氏名）	齋藤　孝三　(TEL) 03-3272-3119
四半期報告書提出予定日	平成25年８月９日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	5,167	132.2	5,132	133.0	2,096	―	2,273	―	6,192	―
25年３月期第１四半期	2,225	△1.0	2,202	△0.3	5	―	101	―	207	―

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　5,297百万円（　―%）　25年３月期第１四半期　82百万円（△74.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	143.26	―
25年３月期第１四半期	4.47	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第１四半期	94,864	48,663	51.3	1,125.81
25年３月期	73,151	43,928	60.1	1,016.27

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　48,663百万円　　25年３月期　43,928百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	2.00	―	13.00	15.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		―	―	―	―

（注）　25年３月期期末配当金の内訳　　普通配当　10円00銭　　記念配当　3円00銭

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

金融商品取引業の業績は、経済情勢及び市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあるため、当社グループは通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期及び通期の業績速報値を、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示いたします。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　１社（社名）八幡証券株式会社　　除外　　―社（社名）―

（注）詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	49,525,649株	25年３月期	49,525,649株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	6,300,291株	25年３月期	6,300,291株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	43,225,358株	25年３月期１Ｑ	46,525,481株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、市場環境の変化により大きく変動する可能性があるため、当社グループは業績予想の開示を行っておりません。このため、配当予想額についても開示を行わず、期末において開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
５．補足情報 …… 9
平成26年３月期 第１四半期連結業績報告
（１）手数料収入 …… 9
（２）トレーディング損益 …… 9
（３）連結損益計算書四半期推移 …… 10
平成26年３月期 第１四半期個別業績報告
（１）株式売買高（先物取引等を除く） …… 11
（２）引受・募集・売出しの取扱高 …… 11
（３）自己資本規制比率 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日から６月30日まで）における世界経済は、米国では個人消費や雇用、住宅投資などを中心に実体経済の回復が見られている一方、欧州では債務問題による緊縮財政、設備投資や個人消費の低迷などの影響からマイナス成長が続いており、依然厳しい状況にあります。新興国においても、内需停滞や経済の減速懸念等により、先行き不透明な状況が続いております。国内経済は、新政権の経済政策を受けて、円高是正、株価上昇が進み、また実体経済においても、個人消費に回復の兆しがみえつつあります。

株式市場は、日経平均株価で４月１日の終値12,135円02銭から、新政権による経済政策に加え、日銀による大胆な金融政策により５月23日に当第１四半期の最高値15,942円60銭まで上昇しました。その後、米国における量的緩和の早期縮小への示唆から大きく下落後、一進一退となり当第１四半期末の終値は13,677円32銭となっております。投資信託につきましては、一般社団法人投資信託協会のデータによると、公募証券投資信託の純資産額は当第１四半期末に74兆1,194億円となり、前期末から１兆4,879億円増加いたしました。設定から解約・償還を差し引いた資金流出入は３兆1,133億円の流入超過となりました。純資産額の増減の内訳は、株式投信が4,881億円の増加、公社債投信が9,997億円の増加、ＭＭＦが99億円の減少となり、株式投信の増加が投資信託全体の純資産額増加の主因となっております。

このような状況のもと、当社グループはお客様志向に徹した地域密着型営業を基本とする営業戦略に加え、独自性の高いアジア戦略の展開、ソリューションビジネスの展開等、お客様へより良い投資環境と幅広いサービスを提供してまいりました。

当第１四半期連結累計期間の主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

（受入手数料）

国内株式売買代金の増加により受入手数料は36億26百万円（前年同期比210.4%増）となりました。

（トレーディング損益）

外国株式および外国債券の取扱いの増加により、トレーディング損益は13億40百万円（同40.7%増）となりました。

（金融収支）

信用取引貸付金および信用取引借入金の増加等により金融収支は１億29百万円(同64.3%増）となりました。

（販売費・一般管理費）

取引関係費の増加等により、販売費・一般管理費は30億36百万円(同38.2%増)となりました。

（営業外収益）

受取配当金１億58百万円等により営業外損益は１億77百万円（同84.8%増）の利益となりました。

（特別損益）

投資有価証券売却益等による特別利益44億52百万円、金融商品取引責任準備金繰入による特別損失73百万円により、特別損益は43億78百万円の利益となりました。

以上により、当第１四半期連結累計期間の営業収益は51億67百万円(同132.2%増)、営業利益は20億96百万円、経常利益は22億73百万円、四半期純利益は61億92百万円となりました。

なお、当社は平成25年５月24日に八幡証券株式会社（以下「八幡証券」という。）の発行済株式の100％（自己株式を除く）を取得し、完全子会社化いたしました。

八幡証券は広島県・山口県に10店舗展開している金融商品取引業者で、当社と同様に地域に密着した営業戦略を展開していることに加え、当社が進出していない地域に店舗展開していることから、当社と営業基盤が補完関係にあり、当社との親和性は非常に高いと考えられます。八幡証券を当社のグループ会社として迎えることで、当社グループの営業基盤の拡大を図るとともに、両社のお客様に対して地域に密着した質の高いサービスを提供することが可能であると考えております。

八幡証券のみなし取得日を当第１四半期連結累計期間の末日としているため、当第１四半期連結累計期間については、八幡証券の四半期貸借対照表のみを連結し、四半期損益計算書は連結しておりません。

（２）財政状態に関する説明

①資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は948億64百万円と、前連結会計年度末に比べ217億12百万円の増加となりました。主な要因は、現金・預金110億98百万円の増加、預託金29億10百万円の増加、信用取引資産72億76百万円の増加によるものです。

②負債の状況

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は462億円と、前連結会計年度末に比べ169億77百万円の増加となりました。主な要因は、預り金69億63百万円の増加、短期借入金60億円の増加、受入保証金29億74百万円の増加によるものです。

③純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は486億63百万円と前連結会計年度末に比べ47億35百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金56億30百万円の増加、その他有価証券評価差額金８億95百万円の減少によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、金融商品取引業を中核とする「投資・金融サービス業」を主な事業内容としていることから、その業績は、国内外の株価、売買高(売買代金)、金利、為替等の経済環境の変動による影響を大きく受ける状況にあります。また、自己勘定(トレーディング)取引においては、当該市場リスクに関し営業管理部において厳正なモニタリングを行っておりますが、これによるリスクの排除には限界があり、損益が大きく変動する可能性があります。

このような状況の中、あらかじめ将来の不確定要因を的確に把握し、将来の市場動向を予想することは非常に困難な状況にあります。このため、当社グループは業績予想を開示しておりません。それに代えて四半期および年間の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結会計期間より、八幡証券株式会社の株式を新たに取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

なお、当該子会社のみなし取得日を当第１四半期連結累計期間の末日としているため、当第１四半期連結累計期間については、当該子会社の四半期貸借対照表のみを連結し、四半期損益計算書は連結しておりません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金・預金	9,105	20,204
預託金	14,400	17,310
顧客分別金信託	14,380	17,290
その他の預託金	20	20
営業投資有価証券	849	1,089
トレーディング商品	1,180	1,171
商品有価証券等	1,179	1,139
デリバティブ取引	0	31
約定見返勘定	704	884
信用取引資産	24,423	31,700
信用取引貸付金	23,600	31,426
信用取引借証券担保金	823	274
立替金	267	235
顧客への立替金	265	233
その他の立替金	1	1
短期差入保証金	－	390
その他の流動資産	596	968
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	51,525	73,952
固定資産		
有形固定資産	3,429	3,695
無形固定資産	157	165
投資その他の資産	18,038	17,049
投資有価証券	17,457	16,194
その他	1,028	1,383
貸倒引当金	△447	△528
固定資産合計	21,625	20,911
資産合計	73,151	94,864

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	38	56
商品有価証券等	8	55
デリバティブ取引	30	0
信用取引負債	8,034	7,231
信用取引借入金	6,055	6,352
信用取引貸証券受入金	1,979	878
預り金	6,508	13,472
顧客からの預り金	4,813	8,412
募集等受入金	－	432
その他の預り金	1,695	4,627
受入保証金	7,092	10,067
短期借入金	2,025	8,025
未払法人税等	107	1,406
繰延税金負債	206	295
賞与引当金	560	317
役員賞与引当金	－	13
その他の流動負債	815	1,783
流動負債合計	25,388	42,668
固定負債		
繰延税金負債	3,292	2,822
退職給付引当金	－	57
その他の固定負債	432	466
固定負債合計	3,724	3,346
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	108	185
特別法上の準備金合計	108	185
負債合計	29,222	46,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	8,050	8,050
利益剰余金	22,399	28,029
自己株式	△1,192	△1,192
株主資本合計	37,257	42,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,671	5,776
その他の包括利益累計額合計	6,671	5,776
純資産合計	43,928	48,663
負債・純資産合計	73,151	94,864

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業収益		
受入手数料	1,168	3,626
トレーディング損益	952	1,340
金融収益	101	164
その他の営業収益	3	37
営業収益計	2,225	5,167
金融費用	22	35
純営業収益	2,202	5,132
販売費・一般管理費		
取引関係費	276	555
人件費	1,090	1,430
不動産関係費	217	220
事務費	357	475
減価償却費	59	37
租税公課	24	53
貸倒引当金繰入れ	△0	0
その他	171	263
販売費・一般管理費計	2,197	3,036
営業利益	5	2,096
営業外収益		
受取配当金	146	158
貸倒引当金戻入額	9	2
その他	14	18
営業外収益合計	169	179
営業外費用		
投資事業組合運用損	65	－
和解金	7	0
その他	0	1
営業外費用合計	73	2
経常利益	101	2,273
特別利益		
投資有価証券売却益	－	3,740
負ののれん発生益	－	711
金融商品取引責任準備金戻入	15	－
デリバティブ決済益	215	－
特別利益合計	231	4,452
特別損失		
投資有価証券評価損	109	－
金融商品取引責任準備金繰入れ	－	73
特別損失合計	109	73
税金等調整前四半期純利益	222	6,652
法人税、住民税及び事業税	7	460
法人税等調整額	7	△0
法人税等合計	14	459
少数株主損益調整前四半期純利益	207	6,192
四半期純利益	207	6,192

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	207	6,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125	△895
その他の包括利益合計	△125	△895
四半期包括利益	82	5,297
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	82	5,297
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

５．補足情報

平成26年３月期　第１四半期連結業績報告

（１）手数料収入

① 科目別内訳

（単位：百万円）

区分	前第１四半期連結累計期間	当第１四半期連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
委託手数料	791	3,158	398.9%	4,822
（株券）	（782）	（3,126）	（399.3%）	（4,787）
（債券）	（0）	（0）	（845.2%）	（1）
（その他）	（8）	（32）	（365.8%）	（33）
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1	14	―	71
（株券）	（0）	（13）	（―）	（69）
（債券）	（0）	（0）	（100.1%）	（1）
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	228	267	117.0%	853
その他の受入手数料	146	185	126.4%	596
合計	1,168	3,626	310.4%	6,343

② 商品別内訳

（単位：百万円）

区分	前第１四半期連結累計期間	当第１四半期連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
株券	797	3,154	395.5%	4,929
債券	3	6	198.3%	7
受益証券	342	413	120.5%	1,292
その他	24	52	212.2%	114
合計	1,168	3,626	310.4%	6,343

（２）トレーディング損益

（単位：百万円）

区分	前第１四半期連結累計期間	当第１四半期連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
株券等	11	79	709.6%	103
債券・為替等	941	1,260	133.9%	4,294
（債券等）	（441）	（285）	（64.8%）	（1,702）
（為替等）	（499）	（974）	（194.9%）	（2,591）
合計	952	1,340	140.7%	4,397

（３）連結損益計算書四半期推移

（単位：百万円）

区分	前連結会計年度				当連結会計年度
	第１四半期 H24．４．１ H24．６．30	第２四半期 H24．７．１ H24．９．30	第３四半期 H24.10．１ H24.12.31	第４四半期 H25．１．１ H25．３．31	第１四半期 H25．４．１ H25．６．30
営業収益					
受入手数料	1,168	1,120	1,440	2,613	3,626
委託手数料	791	737	1,103	2,189	3,158
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1	42	3	23	14
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	228	198	195	231	267
その他	146	142	137	169	185
トレーディング損益	952	803	990	1,650	1,340
金融収益	101	100	87	115	164
その他の営業収益	3	△14	28	214	37
営業収益計	2,225	2,010	2,547	4,594	5,167
金融費用	22	24	25	24	35
純営業収益	2,202	1,985	2,522	4,570	5,132
販売費・一般管理費					
取引関係費	276	278	302	453	555
人件費	1,090	1,070	1,107	1,551	1,430
不動産関係費	217	212	219	217	220
事務費	357	352	387	430	475
減価償却費	59	56	49	50	37
租税公課	24	24	23	30	53
その他	170	161	160	162	263
販売費・一般管理費計	2,197	2,157	2,250	2,895	3,036
営業利益	5	△171	271	1,674	2,096
営業外収益	169	41	69	60	179
営業外費用	73	114	12	157	2
経常利益	101	△244	329	1,578	2,273
特別利益	231	233	△0	31	4,452
特別損失	109	222	△99	106	73
税金等調整前四半期純利益	222	△232	428	1,502	6,652
税金費用	14	1	1	73	459
四半期（当期）純利益	207	△234	426	1,429	6,192

平成26年３月期　第１四半期個別業績報告

（１）株式売買高（先物取引等は除く）

（単位：百万株・百万円）

区分	前第１四半期累計期間		当第１四半期累計期間		前年同四半期比		前期	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	1,175	349,480	2,925	995,416	248.9%	284.8%	6,897	1,678,552
（自己）	(321)	(149,198)	(115)	(75,165)	(36.0%)	(50.4%)	(687)	(351,124)
（委託）	(853)	(200,282)	(2,809)	(920,250)	(326.1%)	(459.5%)	(6,210)	(1,327,427)
委託比率	72.6%	57.3%	96.0%	92.4%			90.0%	79.1%
東証シェア	0.32%	0.18%	0.29%	0.19%			0.31%	0.18%
１株当たりの委託手数料	０円91銭		１円11銭				０円77銭	

（２）引受・募集・売出しの取扱高

（単位：百万株・百万円）

区分			前第１四半期累計期間	当第１四半期累計期間	前年同四半期比	前期
引受高	株券	（株数）	0	―	―	1
	株券	（金額）	6	―	―	5,933
	債券	（額面金額）	228	217	95.2%	688
	コマーシャル・ペーパー及び外国証券	（額面金額）	―	―	―	―
募集の取扱高※・売出し	株券	（株数）	0	―	―	1
	株券	（金額）	6	―	―	5,934
	債券	（額面金額）	6,028	2,690	44.6%	20,847
	受益証券	（額面金額）	61,642	202,794	329.0%	338,932
	コマーシャル・ペーパー及び外国証券	（額面金額）	―	―	―	―

※　募集売出しの取扱高は、売出高および私募の取扱高を含んでおります。

（３）自己資本規制比率

（単位：百万円）

区分			前第１四半期末	当第１四半期末	前期末
基本的項目		(A)	36,421	42,380	36,912
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等		772	5,535	6,492
	金融商品取引責任準備金等		108	182	108
	一般貸倒引当金		0	1	1
	計	(B)	881	5,719	6,602
控除資産		(C)	8,379	12,492	7,672
固定化されていない自己資本　(A)＋(B)－(C)		(D)	28,923	35,607	35,842
リスク相当額	市場リスク相当額		1,332	2,440	2,738
	取引先リスク相当額		735	800	754
	基礎的リスク相当額		2,274	2,375	2,190
	計	(E)	4,343	5,617	5,683
自己資本規制比率　(D)／(E)×100			665.9%	633.8%	630.6%